

第1回地区説明会

学校再編の総合的な観点

中学校区	質問・意見	市の見解
周西中学校区	「子どもたちのために」ということを原点と考えて進めてほしい。	子どもたちにとってよりよい教育環境を目指して、取り組んでまいります。
周西中学校区	学校再編は必要である。	
久留里中学校区	中学進学にあたり、部活動が無いために他の学校に流れてしまい、成人式も別々になってしまう状況があり寂しい。早急に統合を進め、仲間とともに過ごせる環境を整えてほしい。	
松丘中学校区	孫を3人持つものだが、切実な問題であり、再編はすぐに実行してもらいたい。	
松丘中学校区	近い未来に何らかの手立てが必要という点は、みんな共通で認識している。	
松丘中学校区	5～10年後には現在よりもさらに半減することが予測される。今の子どもたちは卒業してしまう。もっと前倒しにして早く進めてもらいたい。	
小系中学校区	再編には賛成である。小系地区のよいところを教育に取り入れて、特色化を図ってもらいたい。	子どもたちが多様な考えに触れ、切磋琢磨できる環境を整えていきたいと考えております。さらに、これまでの地域の特色を継承することや、新たな特色ある学校づくりを視野に取り組んでまいります。
清和中学校区	集団生活の中で、切磋琢磨することは重要であり、統合もやむを得ない。ただ、地域を愛する子どもを育ててほしい。	
清和中学校区	小規模校のメリットはたくさんあり、大規模校にもデメリットがある。	
小櫃中学校区	人口減少は事実であり、再編に基本的に賛成である。小櫃地区だけでなく、時代に合わせて変わらうとしなくてはならない。	これからの変化の激しい社会の中で、たくましく生きることができる児童生徒を育成するため、新しいタイプの学校づくりも含め、検討してまいります。
君津中学校区	教科免許、専科教員が配置されるような、一定以上の規模であるほうが良い。	子どもたちの教育環境を整えるために、教職員の配置も重要なことであると認識しております。
小櫃中学校区	中学校については、教員数も減少しており、教科の先生が一人しかいない状況もある。できれば中学校を先に着手し、小学校は時間を置いて行ったらどうか。	
周西中学校区	統合にあたっては、運動会など事前の交流を行うなどしながら段階的に進めるべきだ。	子どもたちが円滑に学校生活を過ごせるよう、事前交流など配慮してまいります。
周西中学校区	基本方針は誰も反対しない。総論は賛成であるが、具体的な案は別で、その案がないと議論ができない。	統合等の具体的な案ができた段階で、再度説明会を開催し、今後も地域や保護者に対して丁寧に説明を行ってまいります。
小櫃中学校区	説明会により、再編に関して理解が進んだ。今後も可能な限りこのような機会を設けて、市民の理解を求めていくようにしてもらいたい。	
八重原中学校区	新規の施設の建設も考えているのか。	既存施設の有効活用を基本としております。
小系中学校区	統合など先例となる自治体に調査を行い、メリット、デメリットを調査し、それを示してほしい。	現在も調査研究を進めておりますが、引き続き行い、基本計画に反映させていきたいと考えております。
小系中学校区	学校再編の考え方に賛成である。一方で人数が増えることで、先生の目が届かない子どもが出てくる可能性があるため、それに対するフォローも考えてほしい。	少人数指導や習熟度別の授業などにより、一人一人の能力を伸ばすため現在も取り組んでおりますが、引き続き行っていきます。
清和中学校区	10年先の計画では短い。もっと先まで考えて計画を立ててほしい。	本計画は10年ではありますが、その後の児童生徒数の推移など含めて立案していきます。

小櫃中学校区	理解が得られたところから着手するとのことだが、判断基準は何か。	地域関係者、保護者の100%の理解ということは難しいと考えております。これからも丁寧な説明を重ね、説明会やその他いくつかの手法を用いて市民の皆様の考えを伺い、総合的に判断をしたいと考えております。
小櫃中学校区	通学については、統合した場合広域になるが、久留里線とバスを併用する方法が考えられる。	通学手段については、児童生徒の安全面、通学時間などを第1に、よりよい方法を考えます。
久留里中学校区	旧福野小の学区のため、スクールバスで通学している。統合になるといろいろな子がバスを利用することになると思うが、安心安全な送迎を配慮してもらいたい。	子どもたちにとってよりよい教育活動が充実するよう、通学手段について配慮をまいります。
亀山中学校区	10年計画とのことだが、途中で見直しは行わないのか。	社会情勢や教育制度の変更等を踏まえ、適宜見直しを行ってまいります。
松丘中学校区	統合が人口減につながるという考えもあるが、人数が多いところに移りたいという人もいる。逆に統合をしないと人口が減ってしまうということもいえる。	子どもたちにとってよりよい教育環境を求めて再編を行っていきませんが、地域活性化という視点も持ち、全庁で協議してまいります。

学校規模に関すること

中学校区	質問・意見	市の見解
君津中学校区	単純に基準に合わせると、小学校は17校から10校ということだが、もう少し少なくてもよい。	最終的には、本市の基準によって全ての学校を適正規模を満たすことを目標としております。一方、学校は地域コミュニティの核として存在してきたことも踏まえ、地域への配慮も必要であると考えております。 現在小学校1年生は35人、それ以外は40人となっています。 学校教育の目標から、多様な考えに触れ、知識や技能を身につけるとともに、より社会性を身につけさせるために、一定の規模は必要だと考えます。
小櫃中学校区	適正規模の確保と地域への配慮の両立は難しいと思う。	
小櫃中学校区	学級の定員について、今後の見通しがあれば聞きたい。	
小櫃中学校区	人間関係・活気・行事の充実などの面から、ある程度の規模は必要だという声は多い。	
久留里中学校区	適正規模の根拠と、それが生まれた経緯を知りたい。	
久留里中学校区	教師としていろいろな規模の学校に勤務してきた。規模によりメリットもデメリットもある。子どもたちの成長のために今後も努めていきたい。	
亀山中学校区	自分の経験上、小規模の方が教育密度が高い。適正規模について、熟考してほしい。	
亀山中学校区	適正規模の適正とは何か。都会の適正規模を田舎に当てはめる必要は無いのではないか。	国では12～18学級としておりますが、本市独自の基準としてクラス替えができるという観点で、小学校は12～18学級、中学校は、6～18学級としました。

学区に関すること

中学校区	質問・意見	市の見解
君津中学校区	学区の見直しは、距離、方法、安全を十分に配慮し、子どもを中心に見直してもらいたい。	通学区域の見直しについては、通学距離・時間、児童生徒の安全な登下校や、地域の実情を踏まえながら進めてまいります。 通学区域制度を基本にしつつ、弾力的な対応も検討してまいります。
周西中学校区	現在他校の前を通過して通学する現状もある。子どものためになるよう、学区の再編を希望する。	
周西南中学校区	通学区域については、実測距離と直線距離では違う。しっかりと調査をした上で進める必要がある。	
周西南中学校区	学区の再編は距離だけでなく、自治会などのつながりも考慮してほしい。	
周西中学校区	学区の自由化を考えているのか。	

特色ある学校づくり・教育内容に関すること

中学校区	質問・意見	市の見解
君津中学校区	学力、体力を学校教育の中でしっかりと伸ばしてもらいたい。	子どもたちにとってよりよい教育環境を整備し、一人一人の子どもたちの資質や能力をさらに伸ばすことができるようにしていきたいと考えております。
周西中学校区	中学校では、専門の部活の先生を配置してもらいたい。	県へ要望してまいります。
清和中学校区	学校におけるいじめ、不登校などの問題はどうか。	再編に関わらず、教育課題であると認識しております。再編にともなう子どもたちのケアも含めて、ソフト面、ハード面から手立てを考えてまいります。
君津中学校区	特色ある学校づくりを希望するが、各学校が主体となっていくのか、市教委が主体となっていくのか。	市内全体のバランスを考えながら、各学校とも協議し、進めてまいります。
周西南中学校区	一つの小学校から一つの中学校へ進学するのは、コミュニケーション能力も育たないので、小中一貫教育については調査が必要だ。	小中一貫教育の効果や課題について、先進事例も含め、本市の実践を踏まえ、調査研究してまいります。
久留里中学校区	小中一貫にすると、人間関係が悪化した場合9年間一緒なので、環境を変えることができないのではないかと。	
久留里中学校区	統合と小中一貫はまったく別物だと思う。	
松丘中学校区	次回は、小中一貫の実態やメリット・デメリットなど情報提供をしてもらいたい。	
小櫃中学校区	亀山から小櫃までを一つの地域として、学校も小中一貫校にして、子どもたちに今後必要となる教育を提供する必要がある。	実施プログラムの作成に参考にさせていただきます。
清和中学校区	清和地区に小中一貫校をつくってほしい。	
小糸中学校区	グローバル社会においては、英語力だけでなくコミュニケーションの意欲など広い力が必要である。さらに国際教育は一步踏み込んだ教育内容を考えてほしい。	国際教育は、コミュニケーション能力のみならず、異文化理解、日本の伝統や文化への理解も含んだものです。広い国際的視野を持った人材育成を目指してまいります。

スケジュール・意見聴取について

中学校区	質問・意見	市の見解	
周西中学校区	今後どのように進めていくのかが知りたい。	27年度中に「基本計画」を策定し、それをもとに具体的な統合対象校などを示した「実施プログラム」案を作成します。学校の小規模化が進んでいる状況ですので、できる限り早く作成に努めてまいります。	
松丘中学校区	今後のスケジュールはどうなるか。		
小櫃中学校区	できるだけ早い時期に具体的な計画を示してほしい。		
久留里中学校区	実施プログラムはいつ示されるのか。		
周西中学校区	基本計画を作成するにあたり、どのように意見が反映されるのか。		
清和中学校区	地域コミュニティの中心として学校は存在している。地域の意見を吸い上げて、計画を立ててほしい。		地区説明会、アンケート、パブリックコメントなど様々な手法で、地域や保護者の意見を伺い、計画に反映させていきたいと考えております。
松丘中学校区	具体的な計画をつくる際には、一度地域にも下ろして、議論をしてほしい。		
周西中学校区	保護者や地域住民の意見を吸い上げながら、段階を踏んで行わなければ、具体的に進んでいかないのではないか。		今回だけでなく、今後も地区説明会を含め様々な方法を使って、地域や保護者の方々のご意見を伺いながら進めてまいります。
八重原中学校区	保護者の考え方を調査する必要があると考える。		基本方針について説明を行い、その後アンケート調査も実施する方向でおります。
周西南中学校区	中学生になれば、自分たちの将来の地域について意見を持つことができると考えるので、意見を取り入れてほしい。		子どもたちにどのような教育環境を提供するかということは、大人が考えるものと捉えています。子どもたちの意見聴取方法についても検討します。
清和中学校区	子どもたちにアンケートを実施して、計画に取り入れたらどうか。		
小櫃中学校区	保育園の保護者にも、説明会の案内を周知してほしい。	次回の地区説明会を行う際は、幅広くご参加いただけるよう、調整してまいります。	
小櫃中学校区	時間帯的に小さい子どもを持つ親の参加は難しい。曜日、時間帯など参加しやすい方法を工夫してもらいたい。		
君津中学校区	地区説明会の開催について、周知方法だけでなく、時間帯、曜日など、参加しやすい配慮をお願いしたい。		
周西中学校区	説明会に広く参加を求めるならば、保育室の準備も配慮してほしい。		
亀山中学校区	他市では、住民の声をほとんど聞かずに進めているところがある。丁寧に11中学校区に分けて説明会を開催してくれてありがたい。	これからも丁寧な説明に努めてまいります。	

地域文化、まちづくり、他の計画に関すること

中学校区	質問・意見	市の見解
周西中学校区	人口減少で学校を統合しては、かえって「まち」が廃れる。「まち」の活性化を図っていく必要がある。	学校再編は、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指すことを目的としていますが、学校と地域は密接な関係にあることも認識しております。地域の実情にも配慮をしながら、進めてまいります。また、庁内関係部署とも連携しながら、市全体で取り組んでまいります。
清和中学校区	まちづくりと再編は密接に関係している。「まち」に学校が存在することは非常に大きい。	
松丘中学校区	再編により過疎が進み、コミュニティが崩壊することが怖い。	
八重原中学校区	跡地をどのように利用するのか。	学校施設は市民の貴重な財産だと認識しております。地域にとって有効な利活用を考えます。
清和中学校区	統合後の施設の利用の仕方についても、並行して考えるべきだ。	
清和中学校区	都会から山村留学させるなど、人為的に子どもを集める計画はあるか。	現在は考えておりません。
周西中学校区	学校再編は賛成である。まちづくりや都市計画マスタープランともタイアップして進めてほしい。	関係部署と連携し、全庁で取り組むべきであると認識しております。
松丘中学校区	第2次きみつ教育創・奏プランと学校再編基本計画との整合性は。	「小中一貫教育推進事業」の中に、学校の適正規模について検討することが示されており、再編の基本計画との整合性は図られております。

その他

その他		
中学校区	質問・意見	市の見解
君津中学校区	統合した場合、学校名はどうなるのか。	学校関係者、保護者、地域関係者などで構成される準備室を設置し、その中で検討を行います。
周西中学校区	特別支援学校と幼稚園の複合化など、新しい発想も必要ではないか。	施設の利活用の一つの方法であると考えます。今後の参考にさせていただきます。
八重原中学校区	この計画は、教育内容なのか、財政的な理由からなのか。	学校再編は、財政面から進めているものではなく、あくまでも子どもたちの教育環境を充実させるために進めているものであります。
松丘中学校区	財政状況についても示してほしい。	
小系中学校区	学校数が減っても、教育費や教員数を削らないようにしてほしい。	教育の充実に向け、必要な予算や定数の確保に努めます。
小系中学校区	学校再編有識者会議の内容をホームページに掲載しているが、公開に一層のスピード感を願いたい。また、添付資料についても可能な限り公開してもらいたい。	できる限り早く掲載できるよう努めます。
清和中学校区	清和地区の学校がどうなるのか、素案があるなら示してほしい。	教育活動の充実、通学に対する児童生徒の負担などを勘案し、実施プログラムを作成してまいります。また、第2回目の説明会では、各中学校区における再編のイメージ的なものもお示ししたいと考えております。
亀山中学校区	上総地区の統合についてどのような考えを持っているのか知りたい。	
小櫃中学校区	地域へ配慮した統合を考えるならば ①小櫃小中を一貫校とする ②小学校は残し、中学校は他地区と統合 ③小中残し、行事を合同にする という案が考えられる。	
久留里中学校区	小学校は歩いて通える、中学校はある程度の規模があるというように、発達段階に応じた学校のあり方も考えられる。	
亀山中学校区	小櫃から亀山まで統合することになると学区が広くなりすぎる。教育的な問題も大きいと考える。	
清和中学校区	再編とは関係なく、耐震工事を1日も早くやってほしい。いつ何が起こるかわからない。	学校は地域の防災の拠点ともなっているため、耐震工事を進めているところです。
小櫃中学校区	子育て支援策によって、人口が増えている市町村もあるが、本市の状況はどうか。	本市でも、中学生までの医療費無料など施策を実施しているところであります。子育て支援は定住人口促進にも重要な視点であると認識しております。
松丘中学校区	市長部局と十分に連携してもらいたい。	各関係部署と連携をしながら、全庁で取り組んでまいります。
周西中学校区	それぞれの学校には歴史と愛着がある。坂田小に特別支援学校がくるとしたら、受け入れられない。	どの学校も地域に愛され、地域とともに歩んできた歴史があることは認識しておりますが、子どもたちの未来を考え大局的な視点を持って進めてまいります。